

指定管理者運営評価シート

年度	令和6年度
担当課	中心市街地振興室

1 公の施設

施設名称	佐賀市街なか交流広場(愛称:656広場)
所在地	佐賀市呉服元町30番地
施設概要	○敷地面積 508.45㎡ 延床面積 493.90㎡ ○規模構造 鉄骨造 地上2階 ○管理対象面積 493.90㎡ ○施設の設置年月日 平成22年6月1日

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	特定非営利活動法人まちづくり機構ユマネテさが	選定方法	非公募
	所在地	佐賀市白山2丁目7-1	利用料金制	導入
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	○施設の利用に関すること ○施設の運営に関すること ○施設内の日常清掃・定期清掃に関すること ○施設内の安全保持に関すること ○施設、設備等の修理・修繕等に関すること			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
① 利用者数	人	12,797	15,391	26,671	36,225	32,752
② 広場利用回数	回	219	236	234	234	285
③						
④						
⑤						

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	2,500	2,500	2,949	2,949	3,000
	利用料金収入	375	481	462	579	532
	その他	0	0	0	0	0
	計	2,875	2,981	3,411	3,528	3,532
支出	支出	2,875	2,981	3,411	3,528	3,532
	うち修繕費	0	31	0	28	30
	うち人件費	0	0	0	0	0

5 個別評価

◎評価基準

- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	A
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A



6 総合評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・「街なかイベントに活用できる場所を整備設置し運営することにより、中心市街地の賑わいと活性化を図ること」を目的としており、そのための一つの指標として広場利用者数を掲げている。 ・広場利用者数は毎年目標値を設定しており、令和6年度は35,000人の目標に対し、実績は32,752人であり、わずかに目標を下回る結果となった。また、広場利用回数は285回であった。 ・指定管理者が行う広報活動、利便性向上の取り組み利用者数の増加に繋がっていることから、更なる積極的な広報活動を行い、利用促進に努めていただきたい。
---	---